

# わくわく考古楽学習指導案

実施日 令和1年7月31日(水)  
実施校 鹿児島県立大口高等学校 2年日本史選択者  
支援者 埋蔵文化財センター文化財主事 山崎 克之  
湯場崎辰巳

## 1 目 標

西南戦争時の地域の様相を、当時の文献資料と校区内に所在する遺跡の調査事例を教材とした多面的な授業を行う。これにより地域の歴史を考察し、史跡・遺跡の文化財としての意義を認識する。

## 2 実 際

### 西南戦争と伊佐地区

過 程	生 徒 の 活 動	時間	センター職員の活動(指導内容)	準備・留意点
導 入	<ul style="list-style-type: none"><li>埋蔵文化財センターの役割を業務内容から把握する。</li><li>地域に密着した歴史を学ぶ意義を確認する。</li></ul>	10	1 埋蔵文化財センターの業務説明 (1) 発掘・整理、報告書刊行 通常業務の概要の説明 (2) 西南戦争を掘り学ぶ事業 維新150年事業との関連説明	<ul style="list-style-type: none"><li>業務内容説明には画像資料等を活用する</li><li>最近の調査・報告事例を提示して事業内容を理解させる。</li></ul>
展 開	<ul style="list-style-type: none"><li>分布図を伊佐地区と戦争との関わりを概観する</li><li>西南戦争に関する文献資料から、特に伊佐地区についての記述を読み、当時の地区の状況を把握する。</li><li>発掘調査結果と、文献資料、絵図・古写真も併用した歴史の解明方法を学ぶ。</li></ul>	35	2 西南戦争と伊佐 (1) 西南戦争関連の伊佐地区の遺跡 戦争と地域の関わりを概観させる (2) 文献資料にみる西南戦争時の伊佐 (ア)「別働第二旅團戦記巻之四」 (イ)「鹿児島戦争記」 上記の資料を生徒とともに読みながら、状況を把握させる。  (3) 高隈山遺跡の調査報告 (ア) 高隈山陣地の地政学上の位置づけ (イ) 発掘調査の方法 (ウ) 調査によって明らかになったこと (オ) 文献資料等との整合	<ul style="list-style-type: none"><li>地区の遺跡分布図を提示する</li><li>該当資料の伊佐地区についての記述部分を提示する。</li><li>生徒が、発掘調査の事例と結びつけて捉えられるような箇所を中心に選択する。</li><li>発掘調査結果と、文献資料、絵図・古写真も併用した歴史の解明方法を、理解させる。</li></ul>
まとめ	<ul style="list-style-type: none"><li>西南戦争当時の地域情勢を把握し、併せて文化財を通じて地域の歴史的な位置付けを理解する</li></ul>	5	<ul style="list-style-type: none"><li>本時の学習内容を時系列に概観し、授業内容の定着を図る。併せて、文化財を通じて地域の歴史的な位置付けを伝える。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>通常の学習内容との連続性を意識したまとめを行う。</li></ul>